

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	杉野服飾大学短期大学部
設置者名	学校法人 杉野学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
	服飾学科	夜・通信			14	14	7	
		夜・通信						
		夜・通信						
		夜・通信						
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/course/

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	杉野服飾大学短期大学部
設置者名	学校法人杉野学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.sugino.ac.jp/gakuen/facility/organization.html>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	岡学園トータルデザイン アカデミー校長・株式会社 エコマコ代表取締役	2019年3月30日 ～ 2021年3月29日	ドレスメーカー学院 の教学面の管理運営
非常勤	元 出光興産株式会社 特別顧問	2019年3月30日 ～ 2021年3月29日	学園の経営方針
非常勤	株式会社ブティック社 代表取締役社長	2019年3月30日 ～ 2021年3月29日	服飾教育方針
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	杉野服飾大学短期大学部
設置者名	学校法人 杉野学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画(シラバス)作成のためのガイドラインを作成し、各科目の授業計画(シラバス)内には、授業の方針・概要、到達目標(学習成果)、授業計画(各授業回)、成績評価の方法・基準の他、フィードバック(試験の解説、試験・レポート添削返却、メールや学内システム等の活用)方法や準備学修についても全科目表記している。授業における成績評価の方法については、「授業態度・姿勢、授業内試験・課題(プレゼンテーション含む)」、「期末試験・課題(プレゼンテーション含む)」、「外部評価・検定試験結果」として、科目ごとにその比率を表示している。</p> <p>シラバス作成時には、第三者が内容をチェックし修正が必要な授業計画については、加筆・訂正をするシステムを実施している。授業計画(シラバス)は、ホームページで公開している。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/course/basics.html https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/course/core.html</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学修成果測定の指標を定めたアセスメントポリシーを策定し、学修成果の評価を実施している。成績評価の方法・基準には「授業態度・姿勢」を含め、単一の評価方法だけでなく、複合した項目で評価することとしている。加えて授業内での課題やプレゼンテーションを課して、学生の理解度を計りながら成績評価している。全学生共通必修科目で1年次基礎プログラムの「ドレス造形(実習)」では、同一科目を複数教員が担当するため、評価には担当者間の打合せを設けている。また授業内容において同じ基礎プログラムの「ドレス造形(製図)」も密接な関係にあり、担当者間で打合せを頻繁に行うようにしている。</p> <p>学生に対しては、試験や課題に対してのフィードバックを授業内やメール・学内システム等を活用して全科目に課している。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>成績はS,A,B,C,Dで評価している。評価の基準は以下の設定である。</p> <p>S (100～90点)：特に優れた成績</p> <p>A (89～80点)：優れた成績</p> <p>B (79～70点)：妥当と認められる成績</p> <p>C (69～60点)：合格と認められる成績</p> <p>D (59点以下)：不合格</p> <p>なお、点数では評価できない科目があり、その科目の合格と認められる成績は「合」としている。</p> <p>また、奨学金採用者決定、成績上位者判定、退学勧告等にGPAを採用している。成績評価のSABCDを43210と点数に置き換え、この点数に科目の単位数をかけて科目点数を出し、さらに全ての科目点数の合計を履修した科目の総単位数で割って算出している。</p> <p>$GPA = \frac{\text{科目の点数} \times \text{科目の単位数} \text{の総和}}{\text{履修した科目の総単位数}}$</p> <p>ただし、成績として可否のみを判定している科目(1科目)はこのGPAの算出から除外している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/m_act/exam_risyu.html
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本学ではディプロマポリシーを策定し、所定のカリキュラムを履修し、必要な単位を修得して、ファッション業界で活躍できる専門力、地域交流などで培われた社会人基礎力を身に付けた者に、卒業を認定し、短期大学士の学位を授与するとしている。</p> <p>さらにこのディプロマポリシーに沿って、人材育成で目指す職業に就くために獲得すべき能力水準をもって学修成果の測定の指針とするアセスメントポリシーを定め、具体的な評価基準をもって学修成果を評価し、卒業の認定がなされるようにしている。</p> <p>本学が目指す人材育成の職種はファッションアドバイザー、ソーイングスタッフ、デザイナー、パタンナー等であり、この職種に就くための能力水準に達している者に卒業を認定することとなる。このためアセスメントポリシーでは教育課程修了時に達成されることが期待される能力の水準を測定する具体的な指標として、中央職業能力開発協会が出した活動報告書の「アパレル分野」職業能力評価基準の5能力ユニット別職業能力評価基準中の能力ユニットのレベル1の職務遂行のための能力水準を原則として使用することとしている。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/about/policy.html

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	杉野服飾大学短期大学部
設置者名	学校法人杉野学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.sugino.ac.jp/gakuen/governance/finance.html
収支計算書又は損益計算書	https://www.sugino.ac.jp/gakuen/governance/finance.html
財産目録	https://www.sugino.ac.jp/gakuen/governance/finance.html
事業報告書	https://www.sugino.ac.jp/gakuen/governance/finance.html
監事による監査報告(書)	https://www.sugino.ac.jp/gakuen/governance/finance.html

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:平成31年度事業計画 対象年度:平成31年度)
公表方法: https://www.sugino.ac.jp/gakuen/governance/plan.html
中長期計画(名称:杉野学園中長期計画 対象年度:平成28年度~平成32年度)
公表方法: https://www.sugino.ac.jp/gakuen/governance/mandl_term.html

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法:「自己点検・評価報告書(平成29,30年度)」を杉野服飾大学附属図書館に配備している。そのほか、希望者は学校法人杉野学園総務課に申し込むことで閲覧が可能である。このことは以下のURLにて示している。 https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/about/torikumi.html

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/about/jaca.html

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 服飾学科
教育研究上の目的 (公表方法： https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/about/policy.html) (概要) 杉野服飾大学短期大学部の教育の基本理念は、挑戦（チャレンジ）の精神、創造する力、自立（自己実現）する能力の育成である。この建学の精神に基づき、社会人基礎力を持ち、服飾造形の学びによる確かな知識と技術を身に付けて、社会に貢献できる人材を育成することを教育の目的としている。 2 年間の教育でアパレル産業やファッション業界のさまざまな職業において自分の能力を発揮し、職業人として活躍できる人材を送り出すことが使命である。
卒業の認定に関する方針 (公表方法： https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/about/policy.html) (概要) 本学ではディプロマポリシーを策定し、ファッション業界で活躍できる専門力、地域交流などで培われた社会人基礎力を修得した者に卒業を認定し、学位を授与することとしている。さらにこのディプロマポリシーに沿って、人材育成で目指す職業に就くために獲得すべき能力水準をもって学修成果の測定の指針とするアセスメントポリシーを定め、具体的な評価基準をもって学修成果を評価し、卒業の認定がなされるようにしている。
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法： https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/about/policy.html) (概要) (概要) 本学の教育の目的達成のため、服を作るための基礎力、服のスペシャリストになるための専門力、社会で活躍するための社会人基礎力を養うべくカリキュラムを編成する。 1 年次では基礎プログラム、2 年次は専門プログラムを設け、基礎プログラムでは初年次教育とキャリア科目を必修とし、社会人としての基礎知識を修得、服飾関係では服飾造形の基礎的な知識と技術が修得できるように科目を配置している。専門プログラムでは 3 つのコア科目と 9 つのサブ科目、他の選択科目を自由に組み合わせ、自分の目的と目標を達成するための最適なプログラムを選択できるようにする。あわせて地域交流と社会貢献を行う科目を必修とし、社会人基礎力の育成を図る。
入学者の受入れに関する方針 (公表方法： https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/about/policy.html) (概要) 服飾に関する専門の短期大学としての使命を達成するのにふさわしい柔軟な心を持ち、自分自身の可能性を追求する学生を求めている。「ファッションに強い関心と学習意欲をもっている人」、「専門領域を学ぶ基礎学力を持ち、優れた創造性や豊かな個性をもっている人」、「自己の認識や表現ができ、自己実現への意欲が高い人」、「社会的な活動に興味を持ち、国際的にも活躍する意欲のある人」などである。 このような人を多く受け入れるために、A0 入試と推薦入試に重点を置いている。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：<https://www.sugino.ac.jp/gakuen/facility/organization.html>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	1人	—					1人
	—	4人	2人	0人	1人	1人	8人
	—	人	人	人	人	人	人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員				計	
人		33人				33人	
各教員の有する学位及び業績 （教員データベース等）		公表方法： https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/about/teacher.html					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
<p>本学ではFDの活動を行う主体的役割を担う組織として短期大学部FD研究委員会を置いている。</p> <p>FD研究委員会は、質的に充実した授業を行うために学生へのアンケート調査に加え、保護者へのアンケート調査も実施している。その結果から改善すべき課題、問題を抽出、検討し、学内の教職員に問題提起をしている。</p> <p>入学時の新入生アンケート調査、入学時の保護者アンケート調査、学生による授業評価アンケート調査、授業評価の結果を反映した授業改善、卒業時の学生生活に関するアンケート調査、卒業生保護者による学校評価アンケートを実施し、調査結果を委員会で改善に向けて報告書としてまとめている。</p> <p>さらに平成30年度には学生にFD活動への参加をしてもらい、学生とFD研究委員との意見交換会を2年生は前期と後期の2回、1年生は後期1回を実施した。</p> <p>そのほか、研修会への参加、学内への啓蒙活動として学内勉強会等も企画し、中途退学者の問題、授業方法の改善などをテーマとして取り上げてきた。30年度は学習ベンチマークについての勉強会を開催した。</p>							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
服飾学科	50人	40人	80%	100人	83人	83%	0人	0人
	人	人	%	人	人	%	人	人
合計	50人	40人	80%	100人	83人	83%	0人	0人
(備考)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他

服飾学科	33人 (100%)	2人 (6.1%)	20人 (60.6%)	11人 (33.3%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	33人 (100%)	2人 (6.1%)	20人 (60.6%)	11人 (33.3%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
進学先：杉野服飾大学				
就職先：(株)アーバンリサーチ、青山商事グループ、アニエスベージュジャパン(株)、(株)アルページュ (株)イング、(株)三陽商会、ディーゼルジャパン(株)、(株)ニコル、(株)ユナイテッドアローズ(株)レイ・カズン (備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業生数	留年者数	中途退学者数	その他
	41人 (100%)	31人 (75.6%)	1人 (2.4%)	9人 (22.0%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	41人 (100%)	31人 (75.6%)	1人 (2.4%)	9人 (22.0%)	人 (%)
(備考)					

⑤ 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(概要) カリキュラム表に示された専門科目(必修・選択)、教養科目(必修・選択)は、講義・演習・実習で構成されている。履修計画(履修申告)は年度初めに1回だが、前年度末にオリエンテーションや個別相談を実施して仮申告し、年度初めに履修の追加や修正を加えて本申告としている。ただし、選択科目に限って後期授業開始前に期間を設けて、キャップ制限単位数内で追加を許可している。

⑥ 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要) 本学ではディプロマポリシーを策定し、ファッション業界で活躍できる専門力、地域交流などで培われた社会人基礎力を修得した者に卒業を認定し、学位を授与することとしている。さらにこのディプロマポリシーに沿って、人材育成で目指す職業に就くために獲得すべき能力水準をもって学修成果の測定の指針とするアセスメントポリシーを定め、具体的な評価基準をもって学修成果を評価し、卒業の認定がなされるようにしている。				
学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
	服飾学科	62単位	有・ 無	50単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
		単位	有・無	単位
GPAの活用状況 (任意記載事項)		公表方法： https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/m_act/exam_risyu.html		

	<p>本学では、卒業式での卒業生代表や在校生代表を選考する際の成績上位者の判定や、奨学金の授与判定の際に GPA を用いている。また、学生の調査においても GPA を用いて、様々な学生の状況と学修成果との関係を調べている。例えば入試形態別の追跡調査で入試の形態と入学後の GPA の関係を分析し、本学での入試形態のあり方の検討材料としている。2018 年度に始めた学生の学修行動調査でも、今後学生の様々な行動と GPA との関係を調べ、分析していくこととしている。また来年度から開始する修学支援制度での学業成績等に関する適格認定に活用する予定である。</p>
<p>学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)</p>	<p>公表方法： https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/about/torikumi.html</p>

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

<p>公表方法：ホームページURL (校地・校舎) : https://www.sugino.ac.jp/gakuen/governance/disclosure.html (施設・設備) : https://www.sugino-fc.ac.jp/junior/about/facility.html</p>

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
—	服飾学科	700 千円	260 千円	340 千円	
		円	円	円	
		円	円	円	
		円	円	円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組 (概要) 本学では経済的な理由により修学困難な学生、又は受験時・入学時には納付金軽減のため以下の給付型奨学金を設けている。 在校生対象：杉野学園奨学金、利子補給奨学金、杉野学園緊急時奨学金 新入生対象：同窓生特別免除制度、杉野学園新入生奨学金、全国ファッションデザインコンテスト奨励金 (杉野学園主催の全国ファッションデザインコンテスト高校生部の部において優秀な成績を収めた者を対象)
b. 進路選択に係る支援に関する取組 (概要) 就職部では、キャリアコンサルタントなど資格を持った専門の職員が、就職活動の支援だけでなく、インターンシップや様々キャリア形成に関するカウンセリングを行っている。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組 (概要) 学生定期健康診断：全学生の定期健康診断（無料）を毎年（4月）に実施。 医務室：救急処置を目的とし、学外のケガや病気でも相談に応じている。 業務時間 9:30～17:30 学生相談室：専門のカウンセラーが学生個々の自主的解決の方向に沿って適切な助言や指導をしている。※学生相談室は要予約制 杉野学園ヘルスサポートセンター：365日24時間無料の電話相談。 医務室だより：季節ごとに健康に関する注意事項を掲載したチラシを発行し、学生への注意喚起を計っている。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：<https://www.sugino.ac.jp/gakuen/governance/disclosure.html>